

## <大会におけるコロナウイルス感染対応について>

最近の新型コロナの感染状況については、新規感染者数、重症者数や病床使用率の低下傾向が続いており、国のマスク着用の考え方も、個人の判断に委ねることを基本とするよう、3月13日から見直されます。医科学委員会では、以下のとおり大会におけるコロナウイルス感染対策を変更します。大会参加時には、適切な実施に心がけていただくようお願いします。

1. 各団体で感染症対策責任者中心に感染対策を行ってください。

◎日常の基本的な感染症対策

- (1) 密接、密集、密閉はリスクが高いことを認識すること
- (2) 密になる環境ではマスクを着用すること
- (3) 適切に手指衛生を行うこと

※大会参加時の感染対策責任者の登録と、各人の健康調査質問票の提出は不要です。

2. 発熱などの症状がある場合は入場ができません。
3. 大会期間中のマスクの着用を求めません。個人、団体の判断に従ってください。ただし、マネージャーミーティングなど不特定多数が屋内に集合する際はマスク着用をお願いします。

上記にかかわらず、感染が大きく拡大している場合には、一時的に場面に応じた適切なマスク着用、感染対策、検査などをお願いすることがあり得ますので、ご留意願います。

疑問があれば医科学員会までご質問ください。

以上

2023年3月12日  
公益社団法人日本ローイング協会  
医科学委員会